

研修受講に関する留意事項（受講生用）

1 提出書類について

次の提出書類を作成し、指定した方法により期限までに提出してください。

なお、提出書類の作成に当たっては、当研修所のホームページ（※）からダウンロードした様式を必ず使用していただくとともに、下記の記入要領を参照してください。

※ 当研修所ホームページ [<https://www.jamp.gr.jp/>]

「研修案内」⇒「研修一覧」（本研修の位置へ）⇒「研修受講に関する留意事項・提出書類一覧」

提出書類	提出方法	提出期限
(1) 研修受講申告書	メールで提出 (y-suzuki@jamp.gr.jp)	9月24日(金)
(2) 非木造家屋の評価実務に関する状況調査票 ※「非木造家屋の評価実務」受講希望者のみ		
(3) 償却資産課税の実務に関する状況調査票 ※「償却資産課税の実務」受講希望者のみ		
(4) 課題解決フォーラム調査票		
(5) 固定資産税と不動産登記制度質問票 ※任意		
(6) 目標設定シート	研修当日1部持参	

【記入要領】

(1) 研修受講申告書

- ・ 記入に当たっては、「研修のしおり」及び研修資料等をよく読み、内容を理解して、研修所のルール等について承諾のうえ、受講生本人が必要事項を記入してください。
- ・ 「所属歴」については、現職及びその3つ前までの「所属名及び職名」を記入してください。（例：〇〇局〇〇部〇〇課〇〇係主事）
- ・ 「現在の職層」については、該当する選択肢にチェックしてください。
- ・ 「連絡事項」については、身体の障がい等、研修所に配慮を要望する事項等がある場合に必要事項を記載してください。
- ・ 「クラス役員に関する意向確認」については、該当する選択肢にチェックしてください。研修期間中は、研修を円滑に運営するため、受講生の皆様にクラス役員（代表幹事、副幹事、教室委員、演習座長）をお願いしております。役割等については「研修のしおり」（P.1）をご確認ください。
- ・ 「選択課目の意向調査」については、次の2つのテーマから1つを選び、該当する選択肢にチェックしてください。なお、「1 非木造家屋評価実務」については、大規模なビルを対象としていますので、ご注意ください。

1 非木造家屋評価実務

2 償却資産課税の実務

- ・ 「研修フォローアップ調査に関する意向確認」については、所属長に意向を確認していただいたうえで、該当する選択肢にチェックしてください。「応じてよい」と回答し、かつ、調査対象に選ばれた場合は、研修受講後に受講生の所属長及び受講生本人に、研修フォローアップ調査についての協力依頼の文書をお送りします。

(2) 非木造家屋の評価実務に関する状況調査票 ※「非木造家屋評価実務」受講希望者のみ

「非木造家屋評価基準」において、受講生のレベルに合わせて講義を行うことを目的として、提出していただくものです。記載要領は、調査票の様式をご確認ください。

(3) 償却資産課税の実務に関する状況調査票 ※「償却資産課税の実務」受講希望者のみ

「償却資産課税の実務」において、受講生のレベルに合わせて講義を行うことを目的として、提出していただくものです。記載要領は、調査票の様式をご確認ください。

(4) 課題解決フォーラム調査票

日常の実務において問題になっていることや、疑問に思っていることを記入し、提出してください。

(5) 固定資産税と不動産登記制度質問票 ※任意提出

不動産登記制度について、疑問に思っていることがある場合に提出してください。

(6) 目標設定シート

項目1～3について記入のうえ、研修当日に1部持参してください。研修最終日に項目4を記入していただいた後、提出していただきます。

2 受講前の事前準備等について

(1) 課題演習Ⅰ・Ⅱについて

当演習では、課題演習として、10問程度の事例について、班に分かれてグループ討議を行い、班ごとにすべての事例について考えをまとめ、発表していただく予定です。詳しくは、「課題演習Ⅰ・Ⅱについて」を参照してください。

(2) 木造家屋評価演習について

当演習では、住宅展示場のモデルハウスを教材として現地調査を行い、実際に評点付設を行います。また、実地調査に基づき討議や検討を重ね、発表していただく予定です。詳しくは、「木造家屋評価演習について」を参照してください。

3 eラーニングによる事前学習の実施

この研修科目においては、eラーニング（所要時間2時間程度）による事前学習を実施いたします。詳しくは、「eラーニングによる事前学習の実施について」を参照してください。

【受講期間：令和3年10月8日～11月9日】

4 その他留意事項

- ・ 「研修のしおり」をよく読んだ上で、研修に参加してください。「研修のしおり」は、当研修所のホームページに掲載しています。（※「受講生の方へ」⇒「研修のしおり」）
- ・ 本研修の「時間割」は、研修約1ヵ月前を目途に当研修所のホームページに掲載します。（※「研修案内」⇒「研修一覧」（本研修の位置へ））
- ・ 感染症防止対策として、マスクを各自持参してください。
- ・ 受講に当たり、次のものを持参されることをお勧めします。

- 評価ハンドブック（令和3年度固定資産評価基準）〔一般財団法人地方財務協会 発行〕
（持参可能であれば、「令和3年度固定資産評価基準解説」）
- 蛍光ペン（色は問わず）
- メジャー
- 三角スケール
- 定規（15～20センチ程度のもの）
- 電卓
- 各自治体の評価マニュアル（手引）
- 各自治体の木造専用住宅用の「家屋調査票（又は家屋調査結果記録表）」

【連絡先】

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

担当教授：岸本 直人（研 修 部） E-mail n-kishimoto@jamp.gr.jp

担当主査：鈴木 佳加（調査研究部） E-mail y-suzuki@jamp.gr.jp

〒261-0025 千葉県美浜区浜田1丁目1番

電 話 043-276-3126（研 修 部） F A X 043-276-5251（研 修 部）

043-276-3127（調査研究部） F A X 043-276-3329（調査研究部）